

【別紙様式】

平成28年度 津山市立（加茂）小学校

改善プラン「平成28年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（年度末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成29年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	○ 国語では、文章の内容を正確に読み取ったり、目的に応じて、文章の内容を整理したりする力が弱い。 ○ 算数では、数量関係、とりわけ、割合の問題の正答率が低い。また、記述式の問題の正答率が低い。	
学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）		進捗状況	来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
市全体の取組	○ 単元の学習内容に合わせて、授業等で「問題データベース」を活用し、学習の習熟を図る。 ○ 朝学習や家庭学習で、学力調査等で課題のある領域の問題について、「問題データベース」を活用して取り組む。	B	○ 朝学習の時間や授業の終わりの時間に問題データベースを使用して復習問題として解く。（80%） ○ 授業の振り返りを行い、「わかったこと」と「もう少し、勉強をしてみたいこと」などを自分の言葉で書く。
①	国語科、算数科等の基礎的な知識・理解・技能を習得できるよう朝学習や家庭学習などで繰り返し復習することで習熟を図る。	B	○ 朝学習や家庭学習でそれぞれの学年で学習した漢字や計算の反復練習を行い正答率ほぼ80～90%を達成。 ○ 来年度も「計算ぐんぐん週間」や「漢字ぐんぐん週間」を設定し集中して取り組ませる。
②	読解力を育成するために、読書活動を推進する。具体的には、朝読書、親子ふれあい読書、読書ボランティアの読み聞かせ等を通して読書好きの児童を育てる。	B	○ 「朝読書」や「ふれあい読書週間」を設定し、家庭と連携しながら読書に親しむようにさせる（ふれあい読書の実施率80%以上） ○ 来年度も早い時期から、物語や伝記の本を努めて読むよう推進していく。
③	家庭でテレビ等の視聴時間やテレビゲーム等をする時間を少なくするために、保幼小中と連携した取組みとして、「ノーメディア週間」（減メディア週間）をPTAの重点施策として行う。	B	○ 第5回目の「ノーメディア週間」を設定し、児童が、取組むめあてを少しレベルアップして、家族の協力を得て真摯に取り組めた。ノーメディアで生み出されて時間は、自主学習、家族との会話等有効に活用できていた。 ○ 5年生と6年生は、1時間以上学習する児童が80%になった。
<p>※進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」 「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」</p>			